

鹿児島交通株式会社（垂水フェリー）

安全情報

令和7年4月1日現在

1. 事業者情報

事業許可年度：平成23年度（2011年度）

事業許可の種類：一般旅客定期航路事業

2. 船舶情報

船舶保有数：3隻

船名	フェリー第八おおすみ	フェリー第十一おおすみ	フェリー第十二おおすみ
旅客定員	500名	500名	500名
総トン数	1,498トン	1,443トン	1,443トン
救命設備の搭載数			
救命胴衣（大人）	1002(内 特大用 2)	666	666
救命胴衣（子供）	99	66	66
救命胴衣（幼児）	13	17	17
救命浮環	4	4	4
救命浮器	23	12	12
無線設備の搭載状況			
携帯電話	○	○	○
衛星電話	×	×	×
業務用無線設備	○	○	○
船舶検査証書交付日	令和6年7月26日	令和5年9月25日	令和5年12月13日

3. 事故・行政処分情報

- ① 過去5年間の事故件数 6件
- ② 過去5年間の行政処分 1件（2020年6月）
- ・行政指導 <https://www.mlit.go.jp/nega-inf/>

4. 安全統括管理者及び運航管理者に係る情報

安全統括管理者：代表取締役（平成31年3月1日 選任）

運 航 管 理 者：営業部長（令和2年12月21日 選任）

5. 輸送の安全に関する基本的な方針

我らの安全指針

一、我々は常に安全、確実、迅速を旨として業務の遂行に当りもって地域社会の付託と顧客のニーズに応えます。

二、我々は常に知力・気力・体力の善用を図り一致協力して社業の発展に努めます。

三、我々は常に一人一人が会社を代表していることを自覚し奉仕の心をもって各自の職分に励みます。

四、我々は安全管理規程及び船舶の運航にかかわる関係法令を遵守し、「旅客の安全を最優先」の原則をモットーに安全管理体制の継続的改善を実施します。

五、安全マネジメント態勢は、計画(PLAN)、実施(DO)、確認(CHECK)、見直し・改善(ACT)のPDCAサイクルを繰返すことにより、良好な態勢を維持します。

平成三十一年三月一日

いわさきコーポレーション株式会社

鹿児島交通株式会社

6. 輸送の安全に関する重点施策及びその達成状況

- ① 安全管理規程を遵守し安全運航に努め、運航中の船舶事故ゼロを目指します。
- ⇒ ・重大事故件数 0件（令和6年度）
- ② 船内設備等の日々の点検、及び船内巡視の徹底により、旅客の船内事故（転倒等）防止並びに船内でのトラブルの未然防止に努めます。
- ⇒ ・船内巡視の強化継続中
- ・設備の安全点検を定期的実施、不備のあった個所については直ちに整備を実施
- ③ 乗下船時の車両等の安全な誘導及び二輪車の固縛を確実に実施し、船内での車両に関する事故(接触・転倒等)ゼロを目指します。
- ⇒ ・船内事故件数(車両) 2件(令和6年度)
- ・発生した事案は情報共有し、再発防止に努めています。